

[学校教育目標]

確かな学力をもち、自己実現に向かう ころ豊かな生徒の育成

[めざす生徒像]

(知) 進んで学ぶ生徒 (徳) 互いに認め合い、高め合う生徒 (体) 最後まで粘り強くやりぬく生徒

[重点目標]

「確かな学力」を育てる学習指導の充実

- ① 予習動画を活用した授業デザインの充実と深化
- ② 個に応じたきめ細かい学習支援

道徳教育と人権教育を中核とした「命を大切に
する心の教育」の推進

- ① 人間尊重の精神を基盤に、学校及び家庭や地域と連携・協働し道徳力を高める
- ② 自他の生命や人権を大切にし、相手を思いやる心の育成

健康や安全を守り、危機的に対応し、自己安全管理できる生徒の育成

- ① 危険予知能力や危機回避・対応能力の育成
- ② 安全点検と関係機関との連携
- ③ 基礎体力の向上と食育の推進

保護者や地域と連携・協働し、自立した生徒を育てる

- ① 保護者や地域から信頼され、保護者や地域と共にある学校づくり
- ② 地域の持つ教育力の導入
- ③ ふるさと篠山を愛し誇れる心づくり

[具体的な取組]

- 丹南中学校授業スタンダードの確立
 - ・1時間集中して授業が受けられる環境づくり(授業前後のあいさつ等)

- 学習意欲を向上させる
 - ・反転授業やICTを活用し視覚支援を行い関心を持たせる
 - 予習習慣を身につけさせ主体的に授業に臨む生徒
 - 学期に1回研究授業を行い指導力の向上を図る

- 効果的な教材の改善・開発
 - ・効果的な予習動画やプリントの作成と反転学習の実施
 - 保存動画の利用等、反転学習の導入や実施方法の検討と紹介

- プレゼンやグループ学習・ペア学習を通して深い学び(聞く・考える・話す等)ができる授業
 - 自分の意見や考えを発表しやすい環境づくり

- 学習内容のつまづきを分析
 - ・つまづきポイントの事例を示す
 - 自分のつまづきがどこであるかわかるようにする

- いじめ・暴力・不登校の未然防止
 - ・複数担任制による学級づくりの強化(学年・学級活動・教育相談)
 - いじめの解消率100%

- 自治活動を活性化し、生徒自身の自浄力を高める
 - ・いじめNO宣言の採択
 - ・情報機器取扱い宣言の採択
 - 宣言を全校生が守るにはどうすべきかを継続的に考えさせる

- 道徳の授業における人権教育の充実
 - ・道徳の校内研修を推進し、指導者の人権感覚を高める
 - 道徳の授業研究の実施

- コミュニケーション力の育成
 - ・生徒会が中心となったあいさつ運動の推進
 - 元気なあいさつができる丹中生への取り組み

- 市内生徒会で共通理解と共通実践
 - ・情報機器取扱いやいじめ防止対策等についての情報交換
 - 市内全体で共通実践ができる対策を検討

- 危機管理能力の育成と自己安全管理の徹底
 - ・情報通信機器の使用マナーの指導
 - 外部講師による講演(学期に1回)
 - 保護者への啓発

- 交通安全指導の強化
 - ・定期的な登下校指導、交通安全教室、見守り隊との連携
 - 交通ルール・マナー等の指導

- 防災訓練と危険箇所の点検
 - ・地域の消防団や消防署と連携した防災訓練の実施
 - 防災訓練の実施(1学期1回)
 - 定期的な安全点検と保護者と連携した危険箇所の点検

- 健康教育の推進
 - ・教科で横断的に望ましい生活習慣の確立が図れるように指導
 - 外部講師による講演等の実施

- 健康の保持増進の推進
 - ・運動に対する興味関心を育てる
 - 基礎トレーニングと体育理論の学習を保健体育の授業で実施

- 地域とともにある学校づくりの推進
 - ・ホームページ、学年通信で情報発信
 - 学校生活がよくわかる保護者90%以上

- 地域の教育力の活用
 - ・地域の人材を活用し、地域と共に生徒を育成
 - 学校運営協議会の活性化
 - ブックサポーターによる図書室の環境整備と読書活動の推進
 - ゲストティーチャー招聘

- ボランティア活動への取組
 - ・校区内の施設への訪問ボランティアや奉仕活動、地域行事の参加推進
 - ボランティア活動を通して地域理解を推進し奉仕の精神や郷土愛を育む(介護福祉施設の清掃と交流、茶まつり等地域行事への参加)

- PTA活動と連携した生徒の健全育成
 - ・PTA親子学習会やリサイクル、美化活動の推進
 - PTA親子学習会やリサイクル、美化活動等の親子活動を設定

[研究主題]

「教えてもらう学びから、自ら求め探っていく学びへの転換」 ～教え込む授業から、気づかせ、支援する授業の創造～